

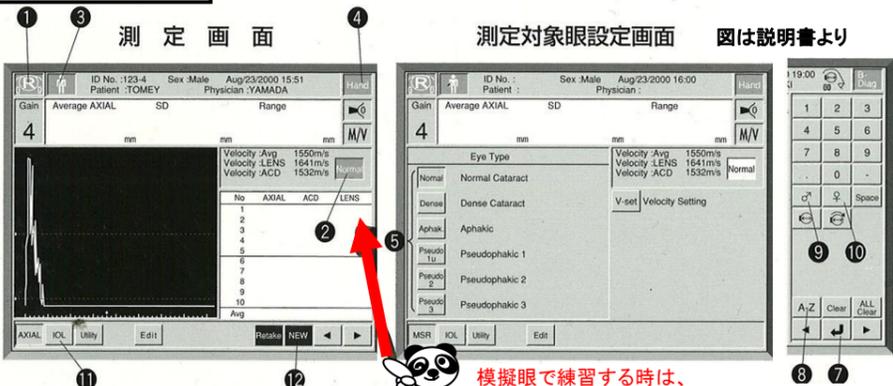


準備物 超音波 Aモード測定器

電源を ON にし、眼軸長測定機能への切り替え

電源投入後、画像診断画面を表示した場合は、A/B-Bio切替ボタンを3秒以上押して眼軸長測定機能に切り換えます

測定条件の設定



- 測定眼 : 測定画面のRight/Leftキー(1)を押す度に、「右眼」と「左眼」が交互に設定されます。
- 測定対象眼 : 測定画面の測定対象眼設定キー(2)を押して測定対象眼設定画面にした後、測定対象眼キー(5)を押して、「Normal」「Dense Cataract」「Aphakic」「Pseudophakic」のいずれかに設定します。
- 被検者・検者情報 : ID番号、被検者名、検者名は、測定画面のIndexキー(3)を押して入力画面にした後、数字/文字キー(6)とエンターキー(7)で入力します。数字キーと文字キーの切り換えは、切り換えキー(8)を押して切り換えます。また、性別は、♂キー(9)と♀キー(10)を押して入力します。
- 測定方法 : 測定画面の測定方法設定キー(4)を押す度に、「Hand(手持ち測定/オート測定)」「Chin(アゴ台測定/オート測定)」「Manual(マニュアル測定)」の順に設定されます。
- 測定モード : イマージョンアタッチメントを使用する場合は、取扱説明書に従ってイマージョンモードに切り換えてください。

模擬眼で練習する時は、②を無水晶体眼モードで!

測定の準備

眼軸長測定プローブの接眼部を清浄にし、アゴ台測定の場合は被検者をアゴ台に固定します。

測定(Hand/Chin)

- 角膜を圧迫しないように注意して、眼軸長測定プローブの接眼部を角膜中心に垂直に当てます。
- 装置は視軸を捉えたと、モニター音で知らせます。モニター音が連続して鳴るように、プローブの位置合わせを行います。
- モニター音が連続的に鳴り始めたら、装置は自動的にデータの取り込みを始めます。取り込みが終わるまでそのままの状態を維持してください。
- 長い取り込み音がしたら測定は終了です。眼軸長測定プローブを被検眼から離してください。**チッチチチーン**という感じで10回測定。
- 引き続き他眼を測定する場合は、測定終了画面のRight/Leftキー(1)を押して測定眼の設定を切り換えます。また、必要に応じて測定条件の変更も行ってください。(「2 測定条件の設定」参照)

プリントアウト



プリントボタンを押して、測定結果をプリントアウトします。引き続きIOLパワー計算を行う場合は、IOLキー(11)を押してIOLパワー計算機能に切り換えます。(「IOLパワー計算」参照)

次の被検者の測定

次の被検者を測定する時は、必ずNEWキー(12)を押して、前の被検者の測定データや設定を消去してください。

電源 OFF

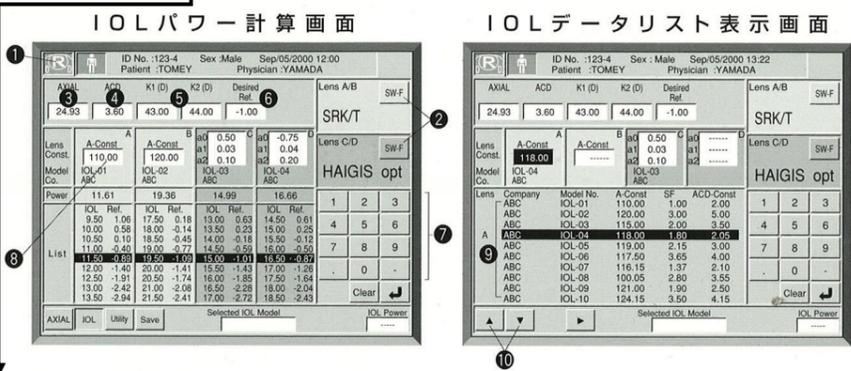
約1秒(結構長い)

眼軸長測定プローブは清浄にした後、プローブホルダーに戻しておいてください。

電源を ON にし、IOL パワー計算機能への切り替え

電源投入後、眼軸長測定画面を表示した後、IOLキー(「眼軸長測定」の11)を押してIOLパワー計算機能に切り換えます。

計算条件の設定



- 対象眼 : IOLパワー計算画面のRight/Leftキー(1)を押す度に、「右眼」と「左眼」が交互に設定されます。
- 計算式 : IOLパワー計算画面の計算式設定キー(2)を押す度に、計算式が順に設定されます。
- レンズ定数 : レンズ定数は、事前に登録する必要があります。取扱説明書に従って登録を行ってください。
- 被検者・検者情報 : 眼軸長測定画面で入力を行います。(「眼軸長測定」の2 測定条件の設定を参照)

計算データの入力

- 眼軸長(Axial)／前房深度(ACD)／角膜屈折力or角膜曲率半径(K1/K2)／術後の期待屈折力(Desired Ref.)  
入力部分(3, 4, 5, 6)を押して白黒反転表示に切り換えた後、数字キー(7)で入力し、再度入力部分(3, 4, 5, 6)を押して確定します。眼軸長測定後直ぐに計算を行う場合は、既に眼軸長(Axial)には測定結果が入力されています。
- レンズ定数(A-Constant/SF/a0・a1・a2)  
計算式に対応したIOLの各種レンズ定数を、直接入力する方法とIOLデータリストから選択する方法のいずれかにより入力します。  
(1)直接入力  
レンズ定数キー(8)を押して白黒反転表示に切り換えた後、数字キー(7)で入力し、再度レンズ定数キー(8)を押して確定します。  
(2)IOLデータリストからの入力  
レンズ定数キー(8)を押してIOLデータリスト(9)を表示させた後、IOL選択キー(10)で選択し、再度レンズ定数キー(8)を押して確定します。

計算

計算データを全て入力すると、自動的に計算が行われ結果が表示されます。

記録

プリントボタンを押して、計算結果をプリントアウトします。引き続き他眼を計算する場合は、IOLパワー計算画面のRight/Leftキー(1)を押して対象眼の設定を切り換えます。また、必要に応じて計算条件の変更も行ってください。(「2 計算条件の設定」参照)

電源 OFF